

平成 30 年度 里地里山保全利活用専門部会 取り組みについて

検討事項

(1) 今年度の取り組みについて

- ・ 各取り組みの実施内容等の確認

(2) その他

里-1 <里山の利活用> 竹あんどんづくり

■実施概要

概要・目的		<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒川地区の竹を活用し、地元小・中学生とともに、竹あんどんづくりを実施 ・将来的に地域のお祭りやイベント利用も想定 <p>目的</p> <p>【地場材の活用】黒川地域の緑地保全管理で伐採した竹材の活用 【地域交流】竹行燈づくりによる地元の子供との交流 【景観づくり】竹行燈を使った地域の魅力づくり</p>
実施体制、対象者等		<p>主催：川崎市みどりの協働推進課 協力：黒川竹行燈の会、明治大学 対象者：地元の小中学生（小学生は保護者同伴）</p>
実施内容	実施日	・竹行燈づくり：平成 年 月 日（ ）収穫祭
	実施場所	<ul style="list-style-type: none"> ・竹の伐り出し：黒川地区内緑地 ・竹行燈づくり：農業用管理倉庫
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・麻生区内小中学校へのチラシの配布 ・区内庁舎でのチラシ配布、ポスター掲示 ・町内会掲示板のポスター掲示 <p>【チラシ配布】全 部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政機関： 部 ・町会： 部 ・学校： 部
	内容	<p>①竹行燈づくり（参加費無料）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の小中学生と竹行燈を作る。（制作した竹行燈は参加者が持ち帰る。） （今後に向けて：制作した竹行燈を汁守神社の参道などに設置し、地域の魅力づくりにつなげていくことを検討。） <p>②里地里山の保全活動に対する意向調査（保護者の方向け）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方向けに、里地里山の保全活動への参加意向などを調査し、今後実施する保全活動体験イベントへつなげる。
予算等		チラシ印刷費、材料費等

里-2 里山保全活動体験

■実施概要

概要・目的		<p>概要 里山での保全活動体験（草刈りや竹伐りなど）を行い、里山の保全活動の担い手づくりにつなげるイベントを検討</p> <p>目的 【里地里山の保全】黒川地域の里地里山環境の保全につなげる 【担い手づくり】将来的な担い手づくりに向け、黒川地域の里地里山を保全する人材を発掘・育成していく</p>
実施体制、対象者等		<p>主催：川崎市みどりの協働推進課 協力：地元農業者、川崎市公園緑地協会 対象者：地元住民、他</p>
実施内容	実施日	平成 年 月 日（土） : ~ :
	実施場所	黒川よこみね緑地
	周知・PR	<ul style="list-style-type: none"> ・（里-1）竹行燈づくりに参加した保護者への呼びかけ ・区内庁舎でのチラシ配布 ・市政だよりでのPR ・他のボランティア活動でのチラシ配布 ・「緑と道の美術展 in 黒川」に出展した作家への呼びかけ ・明治大学収穫際PRブースでのチラシ配布
	内容	<p>◆主な活動内容：下草刈り（アズマネザサ等の除伐）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里地里山の保全活動の一環として、緑地に繁茂している下草（アズマネザサ等）を刈る。 <p>◆活動のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ササ刈りで雑木林が明るくなり、安全で生物多様性の高い里山がよみがえる。 ・散策路周辺のササを刈ることで、道幅が確保され、散策の場としての里山の利活用につながる。 ・手鎌を使ったササ刈りは誰でも参加でき、短時間でも成果が出て、達成感が得られる。
	予算等	チラシ印刷費等